



六本杉

【教育目標】 ○ 創造 ○ 共生 ○ 健康

地域の中で幸せに生きる力を育む

地域運営学校(コミュニティ・スクール)

八王子市立いずみの森義務教育学校

学校便り 1251号

令和8年度 10月号(令和8年9月30日発行)

「周りに目を向ける」ということ

副校長 高田 智行

秋の深まりとともに、朝夕は心地よい冷気が感じられる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

先日、私が電車に乗っていたときのことです。座っている私の目の前に、同年代と思われる方が立ちました。その方の鞆には「ヘルプカード」が付けられていました。それに気付いた私は咄嗟に立ち上がり、席を譲りました。

最近、街中や公共交通機関でヘルプカードを身につけている方をよく目にするようになったと感じます。八王子駅の構内にもポスターが掲示されており、そこには「外見からはわからなくても援助が必要な方がいます」という一文が添えられています。

あの日、もしその方がヘルプカードを付けていなかったら、私は席を譲ることができたでしょうか。お年寄りや小さなお子様、怪我をされている方、明らかに体調が悪そうな方であれば気づけたかもしれませんが、そうでなければ見過ごしてしまっていたかもしれません。カードがあったからこそ、私はその方の状況に気づき、行動を起こすことができたのです。

しかし、世の中を見渡してみると、ヘルプカードの存在や周囲の様子に気づかない場面も少なくありません。特に現代社会では、多くの方が耳にイヤホンをつけ、隙間時間があればスマートフォン画面に見入っています。周りを気に留める様子がないからといって、その方々に悪気があるわけではありません。好きな音楽を聴いたり、興味のある動画を見たりと、自分の時間に没頭しているだけなのです。

学校では日頃から子供たちに、「公共の場で困っている人がいたら、声をかけたり手助けをしたりしよう」と指導しています。周囲に気づかない人を決して悪だとは思いませんが、私は子供たちに「気付ける人」になってほしいと切に願っています。「気付く」ためには、まず自分の内側だけでなく、意識して外の「周り」に目を向けることが必要です。そして、周りの人が何を困っているのか、どんな思いでいるのかに思いを巡らせることが大切になります。

学校とは、子供たちがやがて社会へと羽ばたいていくための「練習場所」です。この練習場所である学校生活の中で、自分以外の誰かに目を向け、困っていたり悩んでいたりとする友達に「どうしたの?」「大丈夫?」と声をかけられる優しさと勇気を育んでいきたいと考えております。

さて、10月下旬には本校の大きな行事である「いずみの森フェスティバル」が開催されます。1年生から9年生までの児童・生徒が、日頃の成果を込めて合唱や合奏、劇などを披露いたします。本番までのこれからの約1か月間、各クラスや学年ではさまざまなドラマが生まれることでしょう。練習が思うようにいかず葛藤したり、意見がぶつかり合ったり友達と言い争ったりする場面もあるかもしれません。

しかし、そうした葛藤や試行錯誤の過程こそが、自分一人だけでなく周りの仲間へと目を向ける大きなチャンスとなります。行事に向かって力を合わせる中で、子供たちは仲間と支え合うことの価値や、周りに目を向けることの大切さを肌で学んでいくはずです。

いずみの森義務教育学校での9年間という学びの場を通して、子供たちが広い視野をもち、周りに目を向け、他者と関わりながら互いに助け合える大人へと成長してくれることを心より願っております。



10月の行事予定 ※9月30日時点での予定です。内容の変更・延期・中止になる可能性があります。

日	曜	行事予定		授業時数(前期課程のクラブ・委員会も含む)										給食 なし	部活	放課 後こども 教室
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年				
1	木	中教研家庭科部会研究授業⑤	SC	5	5	6	6	6	6	6	6	6		○		
2	金	英語検定	SC	5	5	5	6	6	6	6	6	6		○		
3	土															
4	日	桑都の杜オープニングイベント														
5	月	ⅡⅢ期朝会 避難訓練	SC	5	5	5	5	5	5	6	6	6		6年再		
6	火	学習確認テスト②～⑥【9】	SC	5	5	6	6	6	6	6	6	6		○		
7	水	小中一貫教育の日 研究全体会(研究授業)	SC	4	4	4	4	4	4	4	4	4		×	○	
8	木		SC	5	5	6	6	6	6	6	6	6		○		
9	金	就学時健診 読み聞かせ【9】 数学検定 進路説明会【9】14:00	SC	4	4	4	4	4	4	4	6	6		6,7年再		
10	土															
11	日															
12	月	スポーツの日														
13	火		SC	5	6	6	6	6	6	6	6	6		○		
14	水	専門委員会6 貧血検査【8年希望者】 教育実習終【後期】	SC	4	4	4	4	5	5	4	4	4		×	○	
15	木		SC	4	5	6	6	6	6	6	6	6		○		
16	金		SC	5	5	5	6	6	6	6	6	6		○	○	
17	土	子安市民センター祭り														
18	日	子安市民センター祭り														
19	月	児童・生徒会朝会 中央委員会【5～9】	SC	5	5	5	5	5	5	⑤	⑤	⑤		○		
20	火	前期リハーサル【2・4・6】 脊柱側湾症健診【7+対象者】	SC	5	6	6	6	6	6	6	6	6		○		
21	水	前期リハーサル【1・3・5・7組】 前日準備【6】	SC	4	4	4	4	4	4	4	4	4		×	○	
22	木	いずみの森フェスティバル【児童・生徒鑑賞日】	SC	5	5	6	6	6	6	6	6	6		○		
23	金	いずみの森フェスティバル【合唱コン・後期保護者鑑賞日】	SC	4	4	4	4	4	5	6	6	6		○		
24	土	いずみの森フェスティバル(土曜時程)【前期保護者鑑賞日】 ノー残業デー	SC	4	4	4	4	4	4	3	3	3	全	再		
25	日															
26	月	振替休業日														
27	火		SC	5	6	6	6	6	6	4	4	4		後期再		
28	水	I期朝会 クラブ6 三者面談Ⅰ【9】	SC	4	4	4	5	5	5	4	4	4		×	○	
29	木	三者面談2【9】 都社会科研究授業	SC	5	5	5	6	6	6	6	6	4		○		
30	金	三者面談3【9】 中教研社会科部会研究授業	SC	5	5	5	6	6	6	6	6	4		○		
31	土	芸能祭														

⑤70分授業・最終下校17:00

★十一月の行事予定★	6日(金) 漢字検定	○「不登校の子供たちを支援する学校等の説明会」開催について 八王子市教育委員会では、登校や教室に入ることに配慮が必要な子供たちを支援するために、保護者対象の説明会を開催いたします。 【説明会】10月17日(土)10:00～12:00(教育センター)※定員100名(先着順) 【内容】(1)高尾山学園・第一中学校チャレンジクラス・適応指導教室・総合教育相談室の概要説明 (2)教育センター内見学 (3)各施設の利用に関する相談 【申込み・問い合わせ】高尾山学園内 教育指導課登校支援担当663-3216 【受付開始日】10月1日(木)から電子申請にて受付開始 https://logoform.jp/form/iapr/1766912
	9日(月)10日(火)学校公開①～③	
	11日(水)期末テスト【7～9】	
	12日(木)13日(金)期末テスト【5～9】	
	13日(金)遠足【2】	
	17日(火)校外学習【7組前後期】	
	20日(金)遠足【1】	
	22日(日)スピーキングテスト【9】	
	27日(金)校外学習【7】 遠足【1】予備日	
	30日(月)校外学習【5】	
※ 予定は変更となる可能性があります		

～ 学年・学級の窓 ～

3年「いずみの森フェスティバルに向けてスタート」

子供たちにとって、3度目となるいずみの森フェスティバルへの練習が始まりました。3年生は音楽発表です。

6月から、3年生は初めてリコーダーの学習に取り組み始めました。授業では指使いを覚えるだけでなく、タンギングや息の出し方などの練習をたくさん行っています。

また、役毎に分かれて自分の担当する部分を休み時間にも練習しています。楽器の練習予定表を見て、自分の練習時間なのか確認し、忘れず練習に参加しようとする姿に子供たちのやる気を感じています。

いずみの森フェスティバル当日の、3年生の演奏をどうぞお楽しみください。



4年「安全マップ作り」

8年生との異学年交流として「安全マップ作り」のためにフィールドワークに行きました。また、国立東京工業高等専門学校（国立東工）の先生、学生にも協力をいただいています。フィールドワークでは、防犯の視点で学校の北側と南側にある安全・危険な場所を班ごとに探しに行きました。今回の学習を通して、危険な場所には行かない、安全な道や場所を通ることを守って過ごしてほしいと思います。



「いずみの森フェスティバルに向けて」

いずみの森フェスティバルの練習が始まりました。4年生は創作劇です。実行委員を中心に内容を考え台本を作成しました。子供たちの思いの入った劇になっていますので、本番を楽しみにしてください。衣装等、学年便りでお伝えしますので、ご協力をお願いします。

5年 「小田原・箱根移動教室を終えて」

今年から始まった小田原・箱根移動教室。私たちは「思い出大事に笑って学んで」をめあてに、仲間と過ごす時間を大切にしながら、様々なことを学びました。

2日間の活動では、友達と声をかけ合い、助け合いながら、一人ではできないこともみんなで挑戦しました。1日目の夜、みんなで心を一つにして盛り上がったキャンプファイヤーは、学年の絆を感じる最高の時間となりました。また、めあての通り笑顔あふれる思い出とともに、仲間と協力することの大切さや、見通しすることの大切さを学びました。

そして、今年初めて訪れた私たちだからこそ、この2日間で感じたことや学んだことを、これからこの場所を訪れる後輩たちへつないでいきたいと思います。



7年「アンガーマネジメント講習会」

9月8日（火）の5・6時間目、八王子市のいじめ防止プログラム事業の一環として「アンガーマネジメント講習会」を行いました。今回の講習では、「自分を尊重し大切にすることが、周囲の人を大切にすることにつながる」という考え方や、「怒りは抑え込むものではなく、自分からのサインとして受け止め、適切な伝え方を工夫する」ことの重要性を学びました。今回学んだ内容を日頃の学校生活に役立て、互いに心地よく過ごせる環境をつくっていきましょう。



9年「郷土学習 八王子市の現在と未来 課題と解決策」

生徒たちが夏休みの課題として取り組んだ「八王子市のレポート」発表会を行いました。2学期の総合的な学習の時間にクラス全員が発表し、選ばれたクラス代表各2名が交流ホールでの全体発表に臨みました。

今年で3年目を迎えたこの取り組みですが、今回は例年以上に発表の質が高く、生徒たちの更なる成長を実感する機会となりました。特に、独自の視点による鋭い考察や、スライドを駆使した堂々としたプレゼンテーションには目を見張るものがありました。

何より胸を打ったのは、代表者だけでなく生徒一人ひとりの発表から、自分たちの暮らす八王子への確かな愛着と誇りが感じられたことです。自ら地域の課題を見つけ、未来を真剣に考える姿はとても頼もしく、深い感銘を受けました。今後もこの価値ある学びを大切に、地域を愛する豊かな心をじっくりと育ててまいります。



7組前期「体力づくり 頑張っています！」

7組前期では、月曜日から木曜日まで、毎朝、8時25分から外に出て体操をし、中庭を走っています。年間をととして取り組んでいる「体育」の授業で、4月から継続して頑張っています。入学当初、1周するのにも苦労していた1年生が、今では、上級生と一緒に真剣な表情で走っている姿を見ると、「継続して取り組むこと」の素晴らしさを感じます。健康な体づくりは、これからの人生を豊かにする大切なものです。11月には、前後期合同の校外学習も控えているので、体力づくりに励んでいきたいと思います。



きこえの学級 「学級紹介・自立活動の様子」

きこえの学級は、通級指導学級です。本校に通う生徒をはじめ、市内の他校の生徒や他市の生徒も受け入れ、主に放課後の時間に指導・支援を行っています。今年度は総勢10名の難聴を抱えた生徒が通級しています。

各通級生は、それぞれのきこえのニーズに合わせて個々に学習をしています。共通する学習内容の場合には、グループでの学習を実施しています。1学期は、きこえのメカニズムについての学習や、合理的配慮制度についての学習をグループで実施しました。

夏休み中には、手話に親しむ学習を行いました。2学期以降は、前期課程きこえとことばの教室との交流や、他校のきこえの学級との交流イベントなどが控えているため、準備を進めているところです。



学級紹介サイトQR

いずみの森俳句大賞「地域の方部門」投票のお願い

今年度の「いずみの森俳句大賞 地域の方部門」には、地域の皆様からたくさんのすてきな俳句をご応募いただきました。心より感謝申し上げます。

お寄せいただいた作品を研究部で一句一句味わいながら選考し、投票候補となる5句を厳選しました。9月28日（月）に投票のご案内を配信しています。

ぜひ、心に残った俳句に投票をお願いいたします。
投票締切：10月24日（土）

